

# 新たな 基本構想・基本計画 の実現に向けた第一歩

一般会計の総額 1,705億9,300万円(前年度比11.5%増)

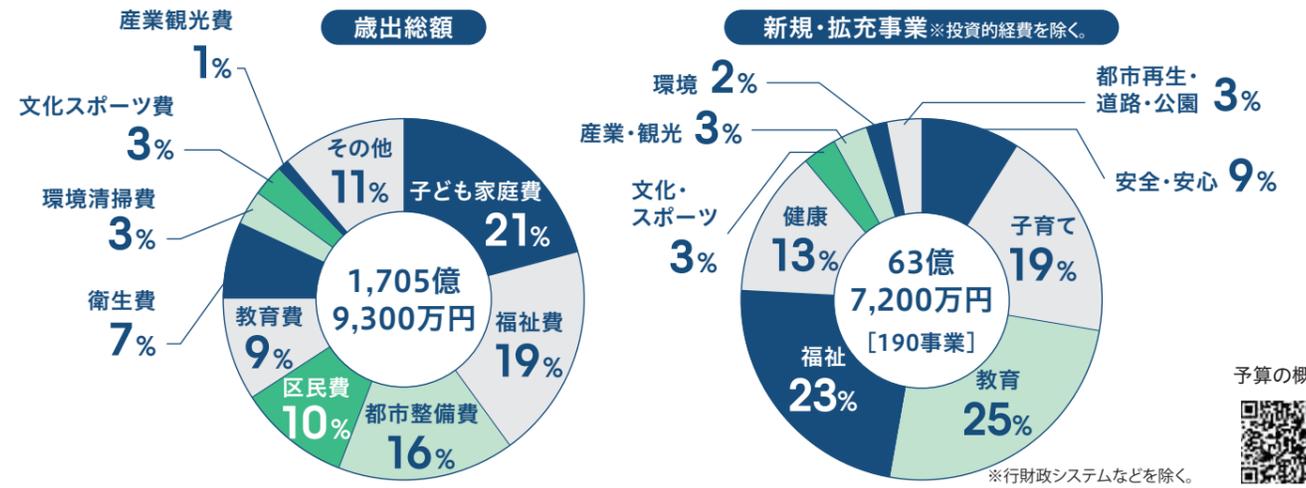
令和7年度予算は、新たな基本構想・基本計画に基づく初めての予算です。

新たな基本構想・基本計画は、豊島区が「こうありたい」という将来のまちの姿を描き、区の今後10年先の未来を描く羅針盤となるものです。策定にあたり、未来としまミーティング、区民ワークショップ、パブリックコメントなどの実施を通して、できるだけ多くの区民の皆さまの声をお聞きしながら検討をしてきました。今号では、豊島区のまちづくりの方向性ととも、令和7年度予算の特徴的な事業について特集します。

※令和7年3月12日時点の情報です。

## 令和7年度 予算の特徴

新たな基本構想・基本計画の実現に向け、安全・安心、教育、子ども・若者の孤独・孤立対策、住宅施策などに重点を置いています。特に、安全・安心分野は前年度比1.4倍を計上しています。



予算の概要



## 7つのまちづくりの方向性

「3つの理念」を土台として、区民の皆さまが自分のまちを誇れる、「住み続けたい」と思える、そして区外の方からは「住みたい、訪れたい」と思われる「憧れのまち」を目指します。

### 豊島区の目指す将来像 3つの理念

誰もが  
いつでも  
主役

平和と人権の  
尊重された社会の実現

ジェンダー平等の実現

外国人も地域で輝く  
「多文化共生」の推進

みんなが  
つながる

参画の推進と情報共有

多様な主体による  
協働の推進

共創の推進による  
持続可能な社会の構築

出会いと笑顔が  
咲きほこる、憧れのまち

地域に息づく  
文化・歴史の継承と発展

地域の特性や  
資源を生かした  
まちづくりの推進

**7** 誰もが居心地の良い  
歩きたくなるまち

**1** 地域と共に支えあう  
安全・安心なまち

**2** 子育てしやすく、  
子ども・若者が  
自分らしく  
成長できる  
まち

**6** 共につくる  
地球にも人にもやさしい  
まち

**3** 生涯にわたり健康で、  
地域で共に暮らせる  
福祉のまち

**5** 活気とにぎわいを  
生みだす  
産業と観光  
のまち

**4** 豊かな心と活発な  
交流を育む多彩な  
文化のまち

**CHECK!**

詳細は  
こちら